

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス PANDA (単位2) (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2026年 5月 11日		2026年 5月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 5人
○従業者評価実施期間	2026年 5月 11日		2026年 5月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士の指導のもと、サーキットトレーニングをはじめとする専門性の高い支援が可能である。また、経験豊かな保育士も数名いるため、子供たちの健やかな成長に寄り添った支援ができています。	保護者が自身の子供にやってあげたいけど、やってあげられないことなどを会議を通して拾い上げ、取り組む機会を設けている。また、児童の主訴を涙み取り遊びを通して「好き」や「得意」を見付けて、自己肯定感を育むような支援を心掛けている。	保育園や保育所等訪問との密な情報交換をすることで細かな支援につなげていきたい。会議の時だけでなく日々のコミュニケーションの充実を図る。
2	愛着形成を軸とする支援を行うことで、子どもたちが自信を持って様々な活動に取り組めるよう支援している。	早い年齢の段階から就学に向けて意識して本人支援と地域支援を行うことで少しでも困りごとがなく過ごせるよう支援に取り組んでいる。	地域や関係団体との連携をさらに深め合同での活動イベント等を行うことにより、児童間だけでなく保護者や職員間の情報交換をできるような場所を作る
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	経験の浅い職員から支援の内容が適切なのか不安になることがあるという話があったため、研修などを積極的に取り入れてスキルアップを図っている。	PDCAを取り入れて業務の効率化や簡素化を考える	人材の確保及び、職員への資格取得へのサポート
2			
3			